第2節　新幹線騒音の調査

1 調査概要

平成 23 年(2011 年)3 月 12 日に九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、本市においても、これまでの在来線特急に変わり、新幹線の運行が開始されました。

平成 23 年度(2011 年度)に環境省の委託を受けた熊本県が測定を実施し、そのうち 14 箇所の測定地点が熊本市内にあります。平成 25 年度(2013 年度)から、全測定地点の 3 分の 1 ずつを毎年評価していくことにより、市域全体の環境基準の達成状況を 3 年間で評価する方法を実施しています。

2 調査結果

令和 6 年度(2024 年度)は全測定地点 14 箇所のうち 5 箇所で調査を実施し、西区花園付近は環境基準を下回っていました。

直近の測定による測定地点全体の環境基準達成率は 42.9%となりました。

表 2-2-1 新幹線騒音測定結果

測定地点情報				測定結果（単位:デシベル）				
番号	測定場所	地域類型	環境基準（単位:デシベル）	R2	R3	R4	R5	R6
1	熊本市北区太郎迫町付近	Ⅰ	70 以下	67			67	
2	熊本市北区釜尾付近	Ⅰ	70 以下	67			66	
3	熊本市西区池田付近	Ⅰ	70 以下	70			75	
4	熊本市西区花園付近	Ⅱ	75 以下	68				72
5	熊本市中央区島崎付近	Ⅰ	70 以下	67			67	
6	熊本市西区田崎付近	Ⅰ	70 以下			74	74	
7	熊本市西区蓮台寺付近	Ⅱ	75 以下			72		
8	熊本市南区島町付近	Ⅰ	70 以下			69		
9	熊本市南区刈草付近	Ⅰ	70 以下			69		
10	熊本市南区白藤付近	Ⅰ	70 以下			69		
11	熊本市南区川尻付近	Ⅰ	70 以下		70			71
12	熊本市南区富合町杉島付近	Ⅰ	70 以下		66			74
13	熊本市南区富合町清藤付近	Ⅰ	70 以下		74			76
14	熊本市南区富合町田尻付近	Ⅰ	70 以下		69			73

※　新幹線騒音の評価値は、原則として連続して通過する 20 本の列車について、それぞれの最大騒音レベル（LA,Smax）のうち上位半数のパワー平均値を算出し、整数値で表す。